

2024年7月23日  
日本郵政株式会社  
日本郵便株式会社

関西電力グループとのカーボンニュートラル社会の実現に向けた  
協業に関する合意に基づく泉大津郵便局のZEB化

日本郵政株式会社（東京都千代田区、取締役兼代表執行役社長 増田 寛也）および日本郵便株式会社（東京都千代田区、代表取締役社長兼執行役員社長 千田 哲也、以下「日本郵便」）は、関西電力株式会社（大阪府大阪市北区、代表執行役 森 望）とのカーボンニュートラル社会の実現に向けた協業に関する合意（※1）に基づき、泉大津郵便局（大阪府泉大津市）のネット・ゼロ・エネルギー・ビルディング（ZEB）化を実施（※2）します。

泉大津郵便局のZEB化の概要につきましては、[別紙](#)のとおりです。

（※1）3社は、2024年2月19日に合意書を締結しました。

（※2）ZEB 認証（ZEB Ready）を取得します。日本郵便が保有する施設のZEB化は、新築工事時に行う那覇東郵便局（沖縄県那覇市、Nearly ZEB）に続く2例目（既存の郵便局舎としては初めて）です。

日本郵政グループは、その使命および社会的責任を踏まえ、2050年のカーボンニュートラル化の達成に向けて、2030年度までに温室効果ガス排出量の2019年度比46%削減を目指しています。

また、同時に、地域のカーボンニュートラル化の推進への貢献が重要と考えています。

関西電力グループは、『ゼロカーボンエネルギーのリーディングカンパニー』として、あらゆるステークホルダーと連携し、2050年ゼロカーボン社会の実現に向けて取り組んでいます。

今後、両グループは、双方が有する経営資源・ノウハウを活用して、社会のカーボンニュートラル化に貢献していきます。

以上